

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2022. 1. 17

下水道機構の『新技術情報』 第485号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

1月15日午後にトンガ沖の海底火山の大規模噴火により、津波のようなモノが発生しました。

通常の津波のメカニズムが異なっているということでしたが、防災上の観点から津波警報の仕組みを使って防災対策をおこなったそうです。

津波は同心円状に伝わるため、到達時間や高さを予想できるはずが、今回は到達時間が予想時刻より早かったり、通常到達することのない島で潮位変化が見られたりしたことから、現在予想されているメカニズムの1つは、全国各地で瞬間的に1~2ヘクトパスカル程度の気圧上昇が発生したことによる、潮位変化が予想されています。

世界にはまだまだ不思議があるなあと体感した出来事でした。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第485号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・下水道事業のニーズ（点検・調査）に適応・応用可能なICT技術情報のアンケート調査を実施しています！
- ・第403回 技術サロンを2022年2月10日にZoomウェビナーで開催します！

■機構の行事予定

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・東京砂漠
(内山田洋と塩ビパイプさんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・講演ダイジェスト
(第395回技術サロン (WEB) 横浜市下水道事業における管路マネジメントの取り組み)

■はしわたし

- ・使用後不用となったマンホール蓋の販売を行います。
この機会に購入を検討されてみてはいかがでしょうか？
(宇部市上下水道局下水道整備課)
- ・高知から発信する下水道の未来 第5回シンポジウム 「コロナ禍における下水処理場の役割」を開催します！

■国からの情報

- ・1/17付下水道ホットインフォメーション Vol.03

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。

●下水道事業のニーズ（点検・調査）に適応・応用可能なICT技術情報のアンケート調査を実施しています！

現在本機構では、地方公共団体が抱えている下水道施設の点検調査に関する様々な課題を把握し、その解決に向けた効率的かつ経済的なICT技術の研究・開発に貢献できるような事業に取り組んでいます。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2022ict-questionnaire>

●第403回 技術サロンを2022年2月10日に開催します！

今回は、秋田県 建設部 下水道マネジメント推進課 政策監 高橋 知道氏より、ご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和4年2月10日(木) 16:00～17:00

場 所：Zoomウェビナー

講演者：秋田県 建設部 下水道マネジメント推進課 政策監 高橋 知道氏

テーマ：地域に貢献する下水道

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon403>

機構の行事予定

●今週はありません。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

●東京砂漠

(内山田洋と塩ビパイプさんからの投稿です)

東京砂漠などと申します。

先日とある交通系ICカードを失くしてしまいまして、家の中をそれはそれは隈なく探したわけでございます。布団を引っぺがしたり、カーペットを引っぺがしたり。あまりに出てこず、もう焼けっぱちになり、風呂場や冷蔵庫の中なんかも探したわけでございます。そんなところにあるはずもないのに。このような、いつでも探しているよ状態の日々が続きました。

ワンモアタイム ワンモアチャンス などと申します。

他にチャンスは無いかと思案し続けた結果、ふいに、財布からそのカードを出してポケットに入れて地下鉄に乗っていたことを思い出したのです。

早速ググって忘れ物相談フォームなるものを見つけ問い合わせたところ、翌朝すぐに返事が。

「忘れ物センターにお預かりの品がございます」

救われました。

どこかで拾ってくださった貴方が、奇跡的にこのメルマガをお読みの可能性もあると思い、ここに御礼申し上げます。まさに「あなたがいれば陽はまた昇るこの東京砂漠」でございます。

さて、心の砂漠だと認識していた東京にも人情があることが分かった今、なんだかんだ言って、田舎出身の私からしたら、何かしら東京への文句を言い続けておかないと、心の収まりがつかないのであります。

東京に噛みつくことで自我を保っていた悲しい田舎者の性があったのです。そこでこれからは、東京のラーメンが高すぎることに噛みついていこうと思います。

人情については東京砂漠とは言えないようですが、安いラーメンについてはやはり東京砂漠なのでございます。

どこかオアシスをご存じの方がおられましたら情報提供のほどをお願い申し上げます。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 17 No. 33 2021. 8 夏季号の中から記事をご紹介します)

●講演ダイジェスト

(第395回技術サロン (WEB) 横浜市下水道事業における管路マネジメントの取り組み)

横浜市では、老朽管の増加が見込まれることから、維持管理の大きな転換として、平成30年度より時間計画保全から状態監視保全への移行を進めています。従来は50年経過エリアで時間計画保全、全市エリアで事後保全とし、これらを組み合わせ対応しております

たが、今後は全市エリアにおいて、状態監視保全中心に進めていきます。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-01-17-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 21号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter21>

下水道機構情報Vol.17 No.33 2021.8（最新刊）

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly33>

下水道機構情報ははこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

はしわたし（みなさまの情報交流の場です）

。 。 。

●使用後不用となったマンホール蓋の販売を行います。

この機会に購入を検討されてみてはいかがでしょうか？

（宇部市上下水道局下水道整備課）

古くなって役割を終えたマンホールのふたの一般販売をします。

マンホールのふたを市民に販売することで、下水道をもっと身近に知ってもらうことが目的です。

今回販売するマンホールは、デザインを変更したため、現在は使用されていないカラーの「デザインマンホール」をはじめ、過去宇部市で使われていたものです。

申込期間：令和4年1月11日（火）～令和4年2月10日（木）

☆注意事項・詳細・お申込はこちら

<https://ubesuido.jp/pages/289/>

（宇部市上下水道局のページにリンクしています）

少しでも興味がある方は、まず覗いてみてください！

●高知から発信する下水道の未来 第5回シンポジウム 「コロナ禍における下水処理場の役割」を開催します！

今年度も高知下水道シンポジウムを開催することになりました。

開催日：2022年1月25日（火）14:00～17:00

開催形式：Zoomウェビナー

お申込期限：2022年1月18日まで

☆詳細・お申込はこちら

<https://www.kochi-u.ac.jp/events/2021122400019/files/20211224.pdf>

（PDFにリンクしています）

皆様のご参加、心よりお待ちしております。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

。 。 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション Vo.3 (2022.1.17の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 若公崇敏

おはようございます。

1月17日といえば、1995年に発生した阪神・淡路大震災。

27年前、ちょうど私もセンター試験（今の共通テストですね）を終えたばかりの高校3年生でしたが、朝TVの画面に映る神戸市内の光景に言葉を失ったのを鮮明に覚えています。

下水道施設も大きな被害を受け、神戸市や兵庫県内自治体をはじめとした被災自治体や、

応援に駆け付けた全国の自治体、関係者の皆様が復旧・復興に尽力され、

その経験が、東日本大震災などその後の災害対応に大いに役立ったと聞いております。

私自身もその際の対応の経験を詳しく承知していないものの一人として、

この機会に、以下サイトで共有されている災害の記録を拝見し、勉強させていただきましたので

みなさまにもご紹介します。

阪神・淡路大震災における下水道復旧の記録（1995年7月 神戸市下水道局）

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/directory/eqb/book/11-110/index.html>

阪神・淡路大震災 下水道施設災害の記録（平成8年3月 兵庫県土木部下水道課）

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/directory/eqb/book/11-389/html/index.html>

※いずれも神戸大学附属図書館デジタルアーカイブ 震災文庫より

また15日に発生した火山噴火に伴う津波（潮位変化？）で対応に当たられた方もおられるかと思ひます。お疲れさまでした。いずれにせよ我々に今できることは、インフラの強靱化を図り、来るべき災害への備えに万全を尽くすことかと思ひますので、みなさん頑張りましょう！

今週は、ヘッドライン内で 下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPAN）の公募開始をご案内しておりますが、

昨年度から国際展開を担当している大森係長をご紹介します。

下水道企画課下水道国際・技術室国際技術企画係の大森です。

昨年度より、下水道分野の水ビジネス展開に関する業務に従事しております。

経歴としては、国交省職員として採用されて4年目になりますが、1年目は福井河川国道事務所道路、2年目は淀川河川事務所河川を経験し、3年目～現在にかけて本省で下水道分野の国際業務を担当しています。

基本的な事項から日々勉強を積みながら、海外案件形成に向けた調査等を実施していますが、この1年10ヶ月弱の間はコロナ禍で一度も現地渡航ができておらず、中々具体的なイメージが掴みづらいところに歯がゆさを感じています。そのため、調査対象地等についてはグーグルストリートビューで（旅行気分も味わいながら）リモート散策をしたりして、少しでも現地の空気感を捉えられるよう心掛けて業務を進めております。

今後、下水道も関係する大きな国際水イベントとして、4月23～24日に第4回アジア・太平洋水サミット（熊本県熊本市）が控えております。国交省下水道部では、サミットにおいて衛生・汚水管理に関する分科会の開催を企画検討しており、残り3か月強、その準備に精一杯取り組んでいこうと思ひます。

私生活の面では、在宅時間が増えた影響もあり、最近新しい家族（熱帯魚やレッドビーシュリンプ（大極！）、イモリ等）が増えてきました。特にデリケートなエビ水槽で、溶存酸素濃度を高めるために送風量の多いブローア

をガンガン回しているのが、暖房代と合わせて家の電気代が高騰しているのが課題です。

我が家の省エネ化にも精一杯取り組んでいきたいと思ひます…。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○令和4年度B-DASHプロジェクトの公募を開始！（国土交通省）

○令和4年度 下水道応用研究の公募を開始！（国土交通省）

○令和4年度 下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPAN）の公募を開始！（国土交通省）

○「将来の下水道をえがく ―社会・技術・人材―」のシンポジウムを開催します。（国土交通省・土木学会共催）

○第59回下水道研究発表会の論文発表の申込みを受付けています。（日本下水道協会）

○CDP2021 Aリスト企業アワードの開催案内（GDP・環境省）

○令和4年度B-DASHプロジェクトの公募を開始！（国土交通省）

国土交通省は、下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）として、実規模レベルの施設を用いた「実規模実証」について、令和4年度の公募を開始しました。

公募テーマ

<実規模実証>

- ① 最初沈殿池におけるエネルギー回収技術
- ② 深槽曝気システムにおける省エネ型改築技術

<FS調査> 令和4年度は公募を実施しない予定です。

公募〆切：2月10日（木）12時

上限額（1技術あたり）：① 6億円 ② 9億円

その他詳細は、以下のホームページを御参照ください。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000748.html

○令和4年度 下水道応用研究の公募を開始！（国土交通省）

国土交通省は、大学等によるラボレベルの研究を終え、企業等による応用化に向けた開発段階にある研究に対し、技術発展への支援を目的とした「下水道応用研究」について、令和4年度の公募を開始しました。

公募テーマ

- ① 下水道施設における創エネルギー化技術
- ② 水処理施設における温室効果ガス削減技術
- ③ 地域資源循環に資する下水道資源を活用した技術
- ④ 施設の老朽化状態を把握するためのIoT活用技術

公募〆切：2月14日（月）12時

上限額（1技術あたり）：約3,000万円

その他詳細は、以下のホームページを御参照ください。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000745.html

○令和4年度 下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPAN）の公募を開始！（国土交通省）

国土交通省は、インフラシステム海外展開戦略2025に基づき、我が国下水道技術の海外展開を目指す『下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPANプロジェクト※）』の公募を開始しました。
※WOW TO JAPANとは、Wonder Of Wastewater Technology Of JAPAN（驚くべき日本の下水道技術）の略
<概要>

対象技術：現地の課題・ニーズに適合した技術及び我が国企業が開発に関与した技術であって、国内において実績のある下水道施設を構成する技術。

実施内容：実証試験、普及方策の検討、普及活動。

事業規模：1件につき上限として3,000万円。

採択予定件数：本事業の合計額が6,000万円の範囲内。

スケジュール：

（質問受付期間） R4.1.17～R4.2.25

（申請書受付期間） R4.3.14～R4.3.25

（履行期間） 契約日の翌日～R5.3.17

その他詳細は、以下のホームページを御参照ください。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000749.html

○「将来の下水道をえがく ―社会・技術・人材―」のシンポジウムを開催します。（国土交通省・土木学会共催）

下水道事業では、昨今、汚水処理や浸水防除に加えて、下水道資源・エネルギーの有効利用、低炭素・循環型社会の構築などに向けての社会的役割が求められています。本シンポジウムでは、持続可能な社会を目指し変容する社会の中で中長期的に見た下水道のあり方を主課題として、従来の時間的境界、空間的境界、技術的制約条件を乗り越えて討議します。特に、都市インフラとしての寿命の長さに鑑みて社会の変化の速さに対処していくかを検討します。社会の中での下水道のあり方を考える主旨から、普段から下水道に関わる方に留まらず、広く一般の皆様方の参加を歓迎いたします。

主 催：国土交通省および土木学会（環境工学委員会中長期下水道施設システム調査小委員会）

日 時：2022年1月31日 13時30分から16時30分
場 所：ZOOMオンラインおよび土木学会会議室A・B（ハイブリッド開催）
申込方法：土木学会webより申し込み（1月26日（水）締め切り）

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

参加費：無料

連絡先：土木学会（黒木）Tel 03-3355-3502, E-mail kuroki(AT)jsce.or.jp <<http://jsce.or.jp>>

プログラム：

13:30 開会
13:30-13:35 主催者挨拶（石崎隆弘 国土交通省下水道部事業マネジメント推進室長）
13:35-13:50 趣旨説明（楠田哲也 九州大学高等研究院特別顧問・名誉教授）
13:50-14:20 下水道システムと社会の対話・人材（加藤裕之 東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻）
14:20-14:50 流域水循環を基礎とした公共サービスの理想（山村寛 中央大学理学部人間総合理工学科）
15:00-15:30 下水道技術の未来（佐藤弘泰 東京大学大学院新領域創成科学研究科）
15:30-16:00 下水道における持続的技術開発とそれを支える人材育成（西村文武 京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター）
16:00-16:30 総合討論 [進行：楠田哲也]
16:30 閉会

詳細については以下HPをご参照下さい。

<https://committees.jsce.or.jp/eec/>

○第59回下水道研究発表会の論文発表の申込みを受付けています。（日本下水道協会）

来る令和4年8月2日（火）～4日（木）の3日間、東京都・東京ビッグサイトにおいて開催する「第59回下水道研究発表会」の論文発表の申込みを受付けています。今回は5年ぶりの東京開催です。是非、本発表会にて皆様の日頃の研究成果や実務事例等を発表してみませんか。

申込期限は令和4年2月15日（火）までとなります。

論文提出期間は令和4年3月1日（火）～4月15日（金）までとなります。

下記URLよりお申し込みください！

第59回下水道研究発表会サイト：<https://www.jswa.jp/kenpatu/>

担当：（公社）日本下水道協会 技術研究部 研修課(03-6206-0284)

○CDP2021 Aリスト企業アワードの開催案内（GDP・環境省）

2022年1月19日（水）に「CDP2021 Aリスト企業アワード」がオンライン（Zoom）で開催されます。CDP（※）は企業等の環境情報開示を通じて持続可能な経済の実現に取り組んでおり、昨年12月に2021年の評価結果を公表しました。

本アワードでは、気候変動・水セキュリティ・フォレストの3分野の2021評価結果概要の報告、岸田内閣総理大臣や山口環境大臣などの各省政務等からのメッセージ、各分野のAリスト企業からスピーチをいただきます。皆様からのご参加をお待ちしておりますので、以下ウェブサイトからお申し込みください。
<https://japan.cdp.net/events>

※CDP：英国の慈善団体が管理する非政府組織（NGO）であり、投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営しています。

=====

【参考情報】

新型コロナ”下水”で最新予測 専門家に聞く【東北大学】<1/10 tbc東北放送>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/f4f8abad904b526d5d8427de98870fa6892b633a>

歌舞伎の街の絵柄を忠実に再現…石川・小松市のマンホールで“Tシャツ” メーカー「日本制覇を」<1/12 石川テレビ>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/d55bdc9337874775da157b548d04d1eb3577ec2c>

下水によるコロナ感染者数予測 仙台市は既に第6波 東北大学・佐野教授 <1/12 khb東日本放送>
<https://www.khb-tv.co.jp/news/localNews/202201121748022.html>

下水汚泥を効率的に分解、三菱電機などが装置開発 バイオガス2割増産可能 <1/12 神戸新聞>
<https://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/202201/0014979552.shtml>

宇部から2種類目のマンホールカード <1/12 宇部日報>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/47ae36657849587332aa533ec4ea01f301fc26bd>

穴に落ちない、滑らない マンホールカードで合格祈願、市が無料配布 <1/12 朝日新聞>
<https://www.asahi.com/articles/ASQ1C7G10Q15U0HB001.html>

作者が地元出身「弱虫ペダル」のマンホールカード 長崎市、15日から配布 <1/13 みんなの経済新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/2cc69882d5441b533592efecff3508dcc757e574>

地図好き小学生に大臣賞 全国児童生徒優秀作品展 姫野さん(富山・堀川6年) <1/13 北國新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/dc04b6b1353ba0ed1d550cf93d8ac8953ff3fdd3>

大手デベがこぞって指針見直し 加速するマンションの浸水対策 <1/13 日経XTECH>
<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/mag/na/18/00160/010600008/>

地元小学生の「絵」が『マンホール蓋』に? 全7種コンプリート【北九州マンホール図鑑】 <1/13 北九州ノコト>
<https://kitaq.media/24483/>

田原本町内設置の楼閣と水仙柄のマンホール蓋を販売 <1/13 奈良新聞>
<https://www.nara-np.co.jp/news/20220113213610.html>

自由が丘・九品仏川緑道の地下で何が行われている? 下水道インフラオンライン見学会 <1/13 自由が丘経済新聞>
<https://jiyugaoka.keizai.biz/headline/2001/>

10年連続「住みやすい」80%超、さいたま市民を調査 「上下水道」が満足トップ、不満なところは <1/13 埼玉新聞>
https://www.saitama-np.co.jp/news/2022/01/13/10_.html

奈良市のし尿処理水を県流域下水道に放流 <1/14 奈良新聞>
<https://www.nara-np.co.jp/news/20220114212057.html>

集めて楽しい マンホールカード 燕市版 第3弾が登場 <1/14 北陸新幹線で行こう! 北陸・信越観光ナビ 新潟>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/628785b907024cacec65605543767252dc9bfa67>

シャアやザク、ガンダムがデザイン 埼玉・所沢市、マンホールカード 在住の漫画家の代表作、由来は裏面に <1/14 埼玉新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/3469bd2b4d31f30c48016a2c3ebba0f197be6f6>

小田原城、提灯、大名行列… デザインは高校生 マンホールカード第3弾 <1/14 神奈川新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/cd22d921d30e96ff7d58a4ce992780d41ef3703d>

オミクロン株 下水から検出に成功 山梨大学の研究グループ <1/14 NHK NEWS WEB>
<https://www3.nhk.or.jp/news/kofu/20220114/1040015545.html>

タカラバイオと山梨大、下水からオミクロン型を検出 <1/14 日本経済新聞>
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0UF147190U2A110C2000000/>

下水からオミクロン株の遺伝子を検出 山梨大学の研究チーム <1/14 YBS山梨放送>
<https://www.ybs.jp/tv/wnews/news1202tngra3vvunfb0kc.html>

富良野市のカラーマンホール 全国下水道広報大賞で行政部門賞 高校生の発想光る <1/15 北海道新聞>
<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/633521>

日本遺産題材マンホール カードに 倉敷のホテルで無料配布 <1/15 山陽新聞>
https://www.sanyonews.jp/article/1218341?rct=area_kurashiki_sojya

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニュースレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>